

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	放射線部
調達機器名	3D画像解析システム

1. 機器の構成（一式の構成）

- | | | |
|-----|------------|----|
| 1－1 | 3D画像解析システム | 1式 |
| 1－2 | その他作業 | 1式 |

2. 機器の仕様

- | | |
|--------|---|
| 2－1 | サーバーハードウェアは、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-1-1 | CPUは、インテル社製Intel Xeon dual相当以上を有すること。 |
| 2-1-2 | メモリ容量は、128GB以上を実装すること。 |
| 2-1-3 | OSは、Windows Server 2022 Standard Edition 64bit相当以上であること。 |
| 2-1-4 | 画像保存容量として、4TB以上を有すること。 |
| 2－2 | クライアントハードウェアは、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-2-1 | CPUは、インテル社製intel Corei5 13500相当以上を有すること。 |
| 2-2-2 | 本体メモリ容量は、8GB以上であること。 |
| 2-2-3 | ライセンスの追加なしに、すべてのクライアントで3D処理、及び解析作業がおこなえること。 |
| 2-2-4 | 同時アクセス台数は10台以上であること。 |
| 2－3 | 画像処理は、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-3-1 | 外部のDICOM機器からの画像入力、出力、他のDICOM機器内の画像データの検索、取得が可能であること。 |
| 2-3-2 | study、seriesレベルでの一覧表示が可能であり、患者氏名、患者ID、モダリティ、検査部位での検索機能を有すること。 |
| 2-3-3 | 表示した2D、3D画像をJPEG、Bitmap、PNG、DICOM、AVI、MPEG、MP4、WMVの形式で保存が可能であること。 |
| 2-3-4 | 操作とリンクしたオンラインヘルプ機能を有し、文書内及びページ内検索の両方が可能であること。 |
| 2-3-5 | VR、SSD、MIP、MINIP、レイサム、SMIP、仮想内視鏡表示、CPR表示が可能であること。 |
| 2-3-6 | 表示されている3DVRやMPRカラーに対し、カテゴリ内のすべてのテンプレートをプレビュー表示し、一覧で表示可能な機能を有すること。 |
| 2-3-7 | 断面、視線、球体等での表示範囲クリップ機能を有し、その表示範囲の抽出・削除が可能であること。 |
| 2-3-8 | 骨除去、肝臓抽出、骨抽出、骨頭分離がワンクリックで可能な機能を有すること。 |
| 2-3-9 | MPR作成時、同時に8シリーズ以上読み込み、全て同じ位置、方向でMPRを作成することが可能であること。 |
| 2-3-10 | 読み込んだ画像の信号値に合わせた、オパシティカーブを自動で設定する機能を有すること。 |
| 2-3-11 | 3D画像の処理を現在作業中のものを終了することなく、並列で5個以上可能であること。 |

- 2-3-12 マスクの同時表示は、10個以上可能であること。
- 2-3-13 核医学画像とCT画像のフュージョンに特化した、ビューアアプリケーションソフトを有し、自動位置合わせやSUVの測定が可能であること。
- 2-3-14 複数シリーズとして広範囲に撮影された画像をつなぎ合わせて、1枚の画像として再構成するソフトを有し、各シリーズごとに信号変換（濃度調整）が可能であること。
- 2-3-15 頭部CTパフュージョン解析ソフトを有し、動脈・静脈の位置を自動で検出、又は手動で設定することで、CBV/MTT/CBF/TTP/Tmaxの算出及びカラーマップ表示が可能であること。また、ROIをテンプレートとして保存し、自動で設定が可能であること。
- 2-3-16 頭部MRパフュージョン解析ソフトを有し、動脈・静脈の位置を自動で検出、又は手動で設定することで、CBV/MTT/CBF/TTP/Tmaxの算出及びカラーマップ表示が可能であること。また、ROIをテンプレートとして保存し、自動で設定が可能であること。
- 2-3-17 3Dでの頭部CTパフュージョン解析ソフトを有し、動脈・静脈の位置を自動で検出、又は手動で設定することで、CBV/MTT/CBF/TTP/Tmaxの算出及びカラーマップ表示が可能であること。また、ノイズ除去をかけるフィルタの設定が可能であること。
- 2-3-18 歯列に沿った画像の表示をおこなうソフトを有し、パノラマ像の前後複数枚表示が可能であること。また、仮想的なインプラント、下顎管の表示、マージンの設定が可能であること。
- 2-3-19 IVIMの各パラメータを計算するソフトを有し、DWI画像読み込みと同時にADC、eADC、D、D*、fマップの表示が可能であること。また、DWI画像以外の画像を読み込むことで各マップと重ね合わせが可能であること。
- 2-3-20 心臓CTにおける冠動脈解析ソフトを有し、自動又は手動による心臓抽出、冠動脈抽出が可能であること。また、抽出した冠動脈枝の支配領域を計算する機能を有し、それをブルズアイ表示が可能であること。作成した冠動脈の心臓3Dの表面に、核医学の画像をマッピングすることが可能であること。
- 2-3-21 CT心臓シネ画像を用いて、心機能を解析するソフトを有し、自動又は手動による心臓抽出機能を有すること。また、心室輪郭の表面に各ブルズアイをマッピングして3Dのサーフェス表示が可能であること。
- 2-3-22 石灰化スコアを算出するソフトを有し、血管ごとのプラーク数、体積(面積)、Agatstonスコア、平均CT値、最大CT値の算出が可能であること。また、3D画像上で石灰化の指定が可能であること。
- 2-3-23 心臓MRにおける冠動脈解析ソフトを有し、自動又は手動による心臓抽出、冠動脈抽出が可能であること。また、冠動脈をVR画像、SMIP、アンギオでの表示、大動脈の表示非表示を変更可能であること。
- 2-3-24 MR心臓シネ画像を使用して心機能を解析するソフトを有すること。また、心室輪郭の表面に各ブルズアイをマッピングして3Dのサーフェス表示が可能であること。
- 2-3-25 MR心臓遅延造影解析ソフトを有すること。また、同一患者の冠動脈3D画像に遅延造影解析のブルズアイをマッピング表示が可能であること。
- 2-3-26 MR心筋パフュージョン解析ソフトを有し、最大勾配、LV相対最大勾配、ピークまでの時間、LV相対累計増強を安静、負荷時比率が数値として算出可能であり、かつブルズアイ表示機能を有すること。計算結果は、タイムインテンシティカーブをテキストファイルに保存可能であること。
- 2-3-27 肺結節、気管支解析、低吸収域表示、クラスター解析をおこなうソフトを有すること。
- 2-3-28 肺のボリューム計測をおこなうソフトを有し、造影CT画像を用いて肺動静脈を自動で分離・抽出する機能を有すること。また、腫瘍の位置、径又は輪郭を指定して、半自動で抽出が可能であること。
- 2-3-29 肝臓のボリューム計測をするソフトを有すること。

- 2-3-30 CT画像から大腸を抽出し、観察するソフトを有すること。また、内視鏡と各展開表示に対して、壁から厚みをつけたデプスMIP表示が可能であること。
- 2-3-31 腹部CT画像を用いて脂肪の体積を計測をするソフトを有し、内臓脂肪、皮下脂肪の体積、割合を算出することが可能であること。
- 2-3-32 CT又はMRの画像から、仮想的な超音波画像を作成するソフトを有すること。また、プローブの形状が、コンベックスとリニアを選択することが可能であり、体表からの刺入点の距離及び角度の計測が可能であること。
- 2-3-33 頭部CT/MR画像等を使用して、開頭シミュレーションをおこなうソフトを有すること。また、MRの画像を使用して神経線維の可視化が可能であり、CT画像との3Dでの重ね合わせが可能であること。
- 2-3-34 MRIで撮像したダイナミック画像を元にROI解析、BI-RADS MRIに準拠したレポートを作成するソフトを有すること。
- 2-3-35 嚢胞腎の体積評価をおこなうソフトを有すること。また、過去データがある場合、比較観察が可能であり、増大率を自動で計算し表示が可能であること。
- 2-3-36 IVRの術前プランニングをおこなうソフトを有すること。
- 2-3-37 胸部単純CT画像を、解析した結果を参照するビューアを有し、間質性肺疾患に見られるCT画像上の異常所見が有する画像特徴パターンを解析した結果を、参照可能であること。
- 2-3-38 婦人科手術のシミュレーションが可能なソフトを有し、骨盤・動脈・静脈・神経の各領域を自動で抽出可能であること。また、子宮内信号強調フィルタによる、筋腫候補領域の自動抽出が可能であること。
- 2-4 データ移行は、以下の要件を満たすこと。
- 2-4-1 当院既存のSYNAPSE VINCENTに格納されているデータを全て移行すること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと（現地説明を5回以上）。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	消化器内科
調達機器名	上部消化管汎用ビデオスコープ、大腸ビデオスコープ

1. 機器の構成（一式の構成）

- | | | |
|-----|----------------|----|
| 1－1 | 上部消化管汎用ビデオスコープ | 2本 |
| 1－2 | 大腸ビデオスコープ | 1本 |

2. 機器の仕様

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 2－1 | 上部消化管汎用ビデオスコープは、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-1-1 | 通常観察時の観察深度は、3mm～100mmであること。 |
| 2-1-2 | 近接観察時の観察深度は、1.5mm～5.5mmであること。 |
| 2-1-3 | 先端部外径は、9.9mm以下であること。 |
| 2-1-4 | 鉗子チャンネル径は、2.8mm以上であること。 |
| 2-1-5 | 副送水チャンネルを搭載していること。 |
| 2-1-6 | 2段階のフォーカス切り替えがボタン1つで可能であること。 |
| 2－2 | 大腸ビデオスコープは、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-2-1 | 通常観察時の観察深度は、3mm～100mmであること。 |
| 2-2-2 | 近接観察時の観察深度は、1.5mm～5.5mmであること。 |
| 2-2-3 | 先端部外径は、13.2mm以下であること。 |
| 2-2-4 | 鉗子チャンネル径は、3.7mm以上であること。 |
| 2-2-5 | 副送水チャンネルを搭載していること。 |
| 2-2-6 | 2段階のフォーカス切り替えがボタン1つで可能であること。 |

3. その他

- | | |
|--------|---|
| 3－1 | 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。 |
| 3-1-1 | 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。 |
| 3-1-2 | 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。 |
| 3-1-3 | 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。 |
| 3-1-4 | システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。 |
| 3-1-5 | 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。 |
| 3-1-6 | 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと（現地説明を5回以上）。 |
| 3-1-7 | 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。 |
| 3-1-8 | 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。 |
| 3-1-9 | 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。 |
| 3-1-10 | 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。 |
| 3-1-11 | 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。 |

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	臨床工学室（人工透析室）
調達機器名	個人用多用途透析装置

1. 機器の構成（一式の構成）

1－1	個人用多用途透析装置	3式
1－2	血液量モニター(BV計)	3式
1－3	移動用セット	3式
1－4	ダイアライザーホルダ	3個
1－5	ナースコール	3本
1－6	余液受	3式
1－7	透析用水作成装置接続材料	1式

2. 機器の仕様

- 2－1 個人用多用途透析装置(荷重計付)は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外形寸法は、W330mm×D470mm×H1,350mm(突起物を含まず)以下であること。
 - 2-1-2 重量は、60kg(標準仕様)以下であること。
 - 2-1-3 最大消費電力は、1.5kWであること。
 - 2-1-4 透析液流量は、300～700mℓ/minの範囲以上であること。
 - 2-1-5 HD、ECUM、オンラインHDF/HF、IHDFの透析治療モード全てに対応していること。
 - 2-1-6 オンラインHDF機能(QSコントロール)を有すること。
 - 2-1-7 透析液(正ろ過方式)を使用したプライミング、返血に対応していること。
 - 2-1-8 血液回路のプライミングの自動化、及び血液脱血工程、緊急補液、返血工程の自動化機能を有すること。
 - 2-1-9 血液ポンプの流量設定範囲は、40～350mℓ/minの範囲以上であること。
(外径9.7mm、内径6.6mmのポンプしごき部使用時)
 - 2-1-10 補液ポンプの流量設定範囲は、最大24ℓ/hまで可能であること。
 - 2-1-11 血圧計ユニットが内蔵されていること。
 - 2-1-12 血圧計は、加圧測定方式を採用していること。
 - 2-1-13 血圧計で血圧を測定した際に得られる、振幅データのグラフ表示が可能であること。
 - 2-1-14 血漿ろ過率と血流量・除水速度・Ht・TPから補液流量を算出し、設定することが可能であること。
 - 2-1-15 血流量、透析液流量を、最大10ステップまで細かくプログラム設定することが可能であること。

- 2-1-16 IHDFにおいて、補液量と回収量を、各々最大16ステップまでプログラムを設定することが可能であること。
- 2-1-17 BV計が搭載され、循環血液量の変化率を測定することが可能であること。
- 2-1-18 循環血液量の変化率をもとに、除水速度を制御する機能を有すること。
- 2-1-19 VA再循環率測定機能を有すること。
- 2-1-20 静的静脈圧監視機能を有すること。
- 2-1-21 治療中に透析排液のUV吸光度変化率を連続的に測定することで、spKt/VとURRを算出し、グラフ表示することが可能であること。
- 2-1-22 エンドトキシン捕捉フィルタは、装置前面に配置し、カートリッジ式を採用したことにより簡便に取り外しが可能であること。
- 2-1-23 自動プライミング時の洗浄液を外部に漏洩することなく、捨てることが可能な機能(排液ポート)を有すること。
- 2-1-24 当院で使用している、既存の透析用水作成装置との接続を行うこと。
- 2-1-25 装置から透析用水作成装置へ送水要求信号を出力、透析用水作成装置から消毒送水中信号を入力して、給水管薬液消毒を安全に実施することが可能であること。
- 2-1-26 装置の警報・報知のメール配信及び稼働状況の遠隔モニタリングが可能であること。また、遠隔監視サービス「ReMS」への接続が可能であること。
- 2-1-27 装置の移動が速やかにおこなえるよう、車輪の大型化、押手の取り付け、及び透析原液を載せて移動することが可能であること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼働にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 既存装置の撤去、新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	栄養管理室
調達機器名	温冷配膳車

1. 機器の構成（一式の構成）

1－1	温冷配膳車（48膳用）	2台
1－2	運賃	1式
1－3	既存品廃棄費	1式

2. 機器の仕様

- 2－1 温冷配膳車は、以下の要件を満たすこと。
- 2-1-1 外形寸法は、W2250mm×D750mm×H1605mm以下であること。
- 2-1-2 温冷配膳車本体の色は、ピンクであること。
- 2-1-3 重量は、450kg以下であること。
- 2-1-4 膳数は48膳であること。
- 2-1-5 消費電力は、2.9kW以下であること。
- 2-1-6 電動式の走行機能を有すること。
- 2-1-7 ハンドルは可倒式タイプで、速度はハンドル角度による速度変更方式(前進2段階・停止・後進)であること。
- 2-1-8 ラウンド型の走行ハンドルを両側に有すること。
- 2-1-9 キャスターは6輪で、両側どちらのハンドルで操作しても旋回性や操作性が同じであること。
- 2-1-10 床からの電源スイッチ位置及びハンドルの高さは、膳数を問わず同じであること。
- 2-1-11 パススルー方式であること。
- 2-1-12 既存のトレイが使用できること。
- 2-1-13 フラットタイプトレイ、仕切りのあるレギュラータイプトレイのどちらも使用できる構造であること。
- 2-1-14 庫内寸法は、温蔵側及び冷蔵側でそれぞれ有効幅270mm以上あること。
- 2-1-15 扉は、フルフラット構造、外側の扉は270° 開くこと。
- 2-1-16 温室と冷室は、各庫内ごとに温度設定と現在温度の確認ができること。
- 2-1-17 設定可能な温度の範囲は、温側55℃～70℃、冷側3℃～15℃の範囲であること。
- 2-1-18 加温方式は、遠赤外線微風循環方式であること。
- 2-1-19 冷却方式は、強制対流方式であること。
- 2-1-20 設定温度までの到達時間は、約30分以下であること。(室温25℃時)
- 2-1-21 冷却排水用のドレンタンクを庫内に有すること。

- 2-1-22 冷却ユニット用のフィルターは、本体上部方向に設置されていること。
- 2-1-23 電源プラグは、マグネット式、扉側上部に取付できること。
- 2-1-24 3mの電源プラグを含むこと。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 搬入・据付・調整に要する全ての費用を有すること。
 - 3-1-2 当院が用意する一次側設備以外に必要な電源設備、給排水設備があれば、供給者において用意すること。
 - 3-1-3 設置作業において、機器搬入、据付、配管、配線、調整等当院の業務に支障をきたさないよう当院と協議をおこなうこと。
 - 3-1-4 納入検査確認後1年間は、当院の故意又は過失による場合を除き、故障・修理等により発生する交換費等の費用を含めること。
 - 3-1-5 取扱説明に関する教育訓練は、当院が指定する日時、場所でおこなうこと。
 - 3-1-6 取扱説明書に関しては、2部以上提供すること。
 - 3-1-7 運用に伴い関係省庁への申請・届出・検査が必要で当院より資料等の招請を求められた場合は速やかに協力、提供をおこなうと共にその支援をおこなうこと。
 - 3-1-8 電気用品安全法に定められている検査に合格し承認を得ていること。
 - 3-1-9 納入機器は、入札時点で製品化されていること。
 - 3-1-10 既存温冷配膳車×2台の廃棄費も含めること。
 - 3-1-11 修理・保守の依頼の連絡は、平日9～17時の対応が可能であること。
 - 3-1-12 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	2階病棟
調達機器名	ベッドサイドモニタ

1. 機器の構成(一式の構成)

1-1	ベッドサイドモニタ	3台
1-2	インターフェース	3個
1-3	架台	3本
1-4	架台搭載用アダプタ	3個
1-5	送信機	3台
1-6	送信機専用ホルダ	3個
1-7	フック	3個
1-8	フィンガープローブ	3本
1-9	バッテリーパック	3個
1-10	RP-6113925449用ビス(2個入)	3式
1-11	ホルダーケーブルハンガー(2個入)	3個
1-12	PVM設置調整	3式

2. 構成品の仕様

- 2-1 ベッドサイドモニタは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外形寸法は、W300mm×D150mm×H250mm以下であること。(本体のみ、突起部含まず)
 - 2-1-2 重量は、3.5kg以下であること。(本体のみ)
 - 2-1-3 電源は、AC100V 100VA(AC電源使用時)、DC6.6～8.2V(バッテリー使用時)であること。
 - 2-1-4 バッテリー使用時、5時間以上連続して使用することが可能であること。
 - 2-1-5 10.4型TFTカラーLCD相当以上のディスプレイを有すること。
 - 2-1-6 ディスプレイは、6トレース以上の表示が可能であること。
 - 2-1-7 タッチパネルによる操作が可能であること。
 - 2-1-8 サーマルアイレコーダにより各種記録が可能であること。
 - 2-1-9 以下の波形表示項目を有すること。
心電図(最大2波形)、呼吸曲線、観血血圧波形(最大2波形)、脈波、炭酸ガス分圧曲線
以下の数値表示項目を有すること。
 - 2-1-10 心拍数、VPC数(毎分値)、STレベル、呼吸数、SpO2値、脈拍数、体温、非観血血圧値、観血血圧値、呼気終末炭酸ガス分圧、吸気炭酸ガス分圧、QTc、QRSd、RPP、SI
 - 2-1-11 SpO2は、ベッドサイドモニタと同メーカー仕様であること。
 - 2-1-12 非観血血圧測定は、加圧時測定方式を有すること。

- 2-1-13 モニタネットワーク接続時に、8床以上の他ベッドのバイタル情報の表示が可能な機能を有すること。
- 2-1-14 当院で使用している、病棟既存の医用テレメータにて、バイタル情報の表示が可能であること。
- 2-1-15 ケーブル接続によって、ETC02/観血血圧の測定が可能となるマルチコネクタを有すること。
- 2-1-16 数値リスト/トレンドグラフのデータを、120時間分保存することが可能であること。
- 2-1-17 SI又はRPPの算出が可能であること。
- 2-1-18 簡易メニュー機能を有し、ワンタッチで詳細メニュー画面への切替えが可能であること。
- 2-1-19 イラストによるガイド機能を有すること。
- 2-1-20 画面は、埃などが溜まりにくいフラットな構造であること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	小児科（診療科）
調達機器名	新生児・小児用人工呼吸器 ファビアンNIV

1. 機器の構成（一式の構成）

1－1	新生児・小児用人工呼吸器	2式
1－2	電源コード	2本
1－3	FGチューブ	4本
1－4	ウォータートラップ（AIR）	2個
1－5	DISSアダプタ（02）	2個
1－6	EVO CIMカート	2台
1－7	CIMバスケット	2個
1－8	IVポール	2本
1－9	耐圧ホースセット （ピンタイプ、3m、02袋ナットつき＋AIR）	2式
1－10	F&P 加温加湿器 MR850	2式
1－11	F&P ヒーターワイヤーアダプタ	2個
1－12	F&P 温度プローブ（MR850、1.3m）	2箱

2. 機器の仕様

- 2－1 新生児・小児用人工呼吸器は、以下の要件を満たすこと。
- 2-1-1 小児・新生児の呼吸不全患者に対し、経鼻的持続陽圧呼吸、経鼻的二相式陽圧呼吸及びハイフローセラピーを提供する非侵襲人工呼吸の専用器であること。
- 2-1-2 外形寸法は、W250mm×D360mm×H280mm以下であること。（本体のみ、凸部除く）
- 2-1-3 タッチパネル式のカラー液晶ディスプレイを備えていること。
- 2-1-4 持続陽圧呼吸の圧力は、2～13[cmH2O]の設定が可能であること。
- 2-1-5 二相式陽圧呼吸の圧力は、5～15[cmH2O]の設定が可能であること。
- 2-1-6 気道内圧アラームの上限値に達すると、気道内圧をPEEPまで低下させ、患者への事故防止等が十分に装備されていること。
- 2-1-7 内蔵バッテリーを備え、停電時にも満充電から約3時間の稼動が可能であること。
- 2-1-8 換気を一時停止するための。スタンバイ機能を有すること。
- 2-1-9 酸素フラッシュの機能を有すること。酸素フラッシュの設定範囲は、23～100[%]まで任意に設定できること。
- 2-1-10 手動換気の機能を有すること。手動換気は、最長時間を2～30[秒]まで任意に設定できること。
- 2－2 F&P 加温加湿器は、以下の要件を満たすこと。

2-2-1 外形寸法は、W150mm×D180mm×H140mm以下であること。

2-2-2 重量は、約3kg以下であること。

3. その他

3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。

3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。

3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。

3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。

3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。

3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。

3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。

3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。

3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。

3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。

3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。

3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	麻酔科
調達機器名	全身麻酔器

1. 機器の構成

1-1	アコマ麻酔システム Anespirator A65	1台
1-2	CPAP/PS	1個
1-3	アコマ気化器 V60 セボフルラン セレクタテック Quik-fil	1個
1-4	アコマ気化器 V60 セボフルラン Quik-filアダプタ	1個
1-5	アコマ気化器 V80 デスフルランセレクタテック	1個
1-6	フレキシブルバッグアーム	1個
1-7	右下サイドレール縦430mm (Anespirator A65/A35)	1個
1-8	GCX38.1cmチェネル付トッププレート	1台
1-9	オフセットチャネル(耐荷重14.5kg)	1台
1-10	多目的ポール(GCXレール用)	1台
1-11	O2耐圧管10m 川重インレット、DISS付	1組
1-12	AIR耐圧管10m 川重インレット、DISS付	1組
1-13	余剰ガス耐圧管10m 大和酸器付	1組
1-14	フットフィットL	1台
1-15	プランニング開発費	1式
1-16	Anespirator専用リソライムカートリッジ (Anespirator A65/A35)	1箱
1-17	ART-300 LP0 用 POM ストレートコネクタ	1個

2. 機器の仕様

- 2-1 全身麻酔器本体は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 低流量麻酔に対応した、全身麻酔装置であること。
 - 2-1-2 酸素、亜酸化窒素、空気の各流量計はグラフィック表示され、アナログノブで流量調節が可能であること。
 - 2-1-3 トータルフローとフレッシュガス酸素濃度のデジタル表示が可能であること。
 - 2-1-4 トータルフローを表示するアナログ流量計を有すること。
 - 2-1-5 ワンアクションでブレーキ、解除が可能なセンターロックブレーキを有すること。
 - 2-1-6 15.0インチ以上のタッチスクリーンを有すること。

- 2-1-7 タイマー機能を有すること。
- 2-1-8 麻酔ガスモニタのサンプリングガスを戻すポートを有すること。
- 2-1-9 3スロットのモジュールラックを有し、オプションのAG+O2モジュール、NMTモジュールを着脱できること。
- 2-1-10 補助酸素流量計は、0～15L/min、0～60L/minの2タイプから選択できること。
- 2-1-11 呼吸回路部は、滅菌及び消毒が可能であること。
- 2-1-12 呼吸回路部のヒーティング機能を有すること。
- 2-1-13 上昇型ベローズを有すること。
- 2-1-14 Manual/Autoの切換レバーを有すること。
- 2-1-15 APLバルブを持ち上げると、気道内圧がリリースされること。
- 2-1-16 補助電源コンセントを4口有すること。
- 2-1-17 バッテリーを2個搭載でき、バッテリー1個にて最大90分間動作可能であること。
- 2-1-18 ACGO有り、無しの2タイプから選択できること。
- 2-1-19 電源スイッチON時に、セルフテスト機能を有すること。
- 2-1-20 外形寸法は、W945mm×D690mm×H1,370mm以下であること。
- 2-2 麻酔用ベンチレータは、以下の要件を満たすこと。
- 2-2-1 換気モードは、VCV、PCV、PCV-VG、CPBを標準装備していること。
- 2-2-2 VC/PC-SIMV、SIMV-VG、CPAP/PS、APRVを搭載できること。
- 2-2-3 肺保護で使用するリクルートメントを搭載できること。
- 2-2-4 Manual/Autoの切換は、ワンアクションで可能であること。
- 2-2-5 患者カテゴリは、成人、小児、新生児から選択できること。
- 2-2-6 一回換気量は、5～1500mLの範囲で設定できること。
- 2-2-7 吸気圧は、5～80cmH₂Oの範囲で設定できること。
- 2-2-8 トリガウィンドは、5～90%の範囲で設定できること。
- 2-2-9 フロートリガと圧トリガの機能を有すること。
- 2-2-10 フロートリガは、0.2～15L/minの範囲で設定できること。
- 2-2-11 呼気トリガは、5～80%の範囲で設定できること。
- 2-2-12 スローブ時間は0.0～2.0sの範囲で設定できること。
- 2-2-13 PEEPはOFF、3～30cmH₂Oの範囲で設定できること。
- 2-2-14 モニタリング、アラームは、以下の要件を満たすこと。
- 2-2-15 ピーク圧、プラトー圧、平均圧、PEEP、I:E、呼気一回換気量、分時換気量、呼吸回数、吸気一回換気量、 Δ 一回換気量、気道抵抗、コンプライアンス、エラクタンスのモニタリング機能を有すること。
- 2-2-16 波形表示は、気道内圧、フロー波形、又はボリューム波形から2波形表示可能であること。
- 2-2-17 スパイロメトリにて、P-V、F-V、P-Fループから選択できること。
- 2-2-18 48時間のグラフトレンド、表トレンド機能を有すること。

- 2-2-19 最大500件のイベントログ機能を有すること。
- 2-2-20 アラームは重要度により色分けされ、高優先アラームはヘルプ情報が日本語で表示されること。
- 2-3 気化器は、以下の要件を満たすこと。
- 2-3-1 薬液は、300mL以上注入可能であること。
- 2-3-2 複数の気化器を搭載でき、インターロック機構を有すること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	ICU
調達機器名	ICUベッド（スケール・検定付き）

1. 機器の構成

1-1	ICUベッド（スケール・検定付き）	1台
1-2	エアマット	1台
1-3	手元スイッチ	1個
1-4	ベッドナビ	1個
1-5	離床グリップ 2本セット	1組
1-6	酸素ボンベホルダ	1個
1-7	リンクケーブル（エアマット用）	1個
1-8	IVポール	2本

2. 機器の仕様

- 2-1 ICUベッド（スケール・検定付き）は、以下の要件を満たすこと。
- 2-1-1 全長は2,180mm程度、全幅は996mm程度、ボトム幅は830mmであること。
- 2-1-2 ベッドの最低床高は、330mm以下であること。
- 2-1-3 背あげ・膝あげ・ハイロー・トレンデレンバーク及びリバーストレンデレンバークが電動により、単独で操作できること。
- 2-1-4 背あげと膝あげ、あるいは背あげと膝あげと傾斜は連動して操作でき、各動作は、電動アクチュエータで作動すること。
- 2-1-5 ベッド上の患者の体重を計測し表示する機能と、体重を記録し、前回の測定値として参照する機能を有すること。
- 2-1-6 体重の計測範囲は、2.0kg～255.0kg（精度等級3級、目量0.1kg）であること。
- 2-1-7 ボトムは、背・腰・膝・足の4分割構造で、主材料は樹脂素材及び鋼管とすること。
- 2-1-8 背ボトムは、ギャッチ時のずれや圧迫を軽減する為の機能を有すること。
- 2-1-9 緊急背さげをするための、操作レバーを有すること。
- 2-1-10 キャスターは、車輪径12.5cmで、切り替えペダルにより、4輪同時固定、4輪同時自在の切り替えがおこなえること。
- 2-1-11 ベッドに静電気が蓄積されるのを防ぐため、4輪のうち1輪を導電キャスターとすること。
- 2-1-12 頭側にはボトム取付型、足側にはメインフレーム取付型のサイドレールを備えていること。サイドレールは、回転式の構造であること。
- 2-1-13 サイドレールには操作レバーを備え、ロックできる構造であること。ロックの構造は、サイドレールの下方向、もしくはベッドの外側方向に荷重がかかっている場合には、解除にしくなる構造であること。
- 2-1-14 エアマットレスやフットポンプなどベッド周りの機器への電源供給可能な補助コンセントを、ベッドの足側左右に2口ずつ備えていること。

- 2-1-15 夜間の安全性に配慮し、ベッドの左右に脚下灯を備えていること。
- 2-1-16 背ボトムに4ヶ所、膝ボトムに2ヶ所、足ボトムに4ヶ所、抑制帯を取り付けることができること。
- 2-2 エアマットは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-2-1 2-1のベッドに適合するものであること。
 - 2-2-2 厚みは、17cm程度であること。
 - 2-2-3 最大使用者体重は、180kg以上であること。
 - 2-2-4 体位変換用のエアセルを左右の臀部・背部、計4か所に配しており、約15分ごとに1か所ずつ膨張する位置を自動で切り替えることで、体位変換をおこなうスモールフロー機能を有すること。
 - 2-2-5 寝位置センサーを搭載し、背角度30度以上を検知したとき、4か所の体位変換用のエアセルを自動的にすべて膨張させることで患者の体幹を保持するバックサポート機能を有すること。
 - 2-2-6 寝位置センサーを搭載し、①エアマットレス上で端座位をとった場合、②エアマットレス上で起き上がった場合、③移乗のためにマットレス端部へ寝返りを取った場合に、自動でエアマットレスを通常のかたさにする機能を有すること。
 - 2-2-7 省スペース化のために、ポンプはマットレスに内蔵していること。
 - 2-2-8 カバーは清拭タイプで、濃度1%（10000ppm）の次亜塩素酸ナトリウム消毒液の他、感染防止のための消毒薬による清拭が可能であること。
- 2-3 手元スイッチは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-3-1 ベッド本体に接続することで、背・膝・高さの単独動作及び背膝連動動作を操作できること。
 - 2-3-2 ベッド操作ボタンを有し、操作ボタンを押している間のみ、ベッドが動作すること。
 - 2-3-3 動作速度の切換え、及び操作音の有無を変更できること。
- 2-4 ベッドナビは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-4-1 ベッドに接続することで、ベッド操作・ベッド設定などの操作が可能であること。
- 2-5 離床グリップ2本セントは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-5-1 離床グリップ取付穴に差込み、ベッドからの立ち上がり補助などができること。
 - 2-5-2 ベッドのメインフレームフット側の格納部に格納できる機能を有すること。
- 2-6 酸素ボンベホルダは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-6-1 500リットル容量の酸素ボンベを固定できる構造であること。
- 2-7 リンクケーブル（エアマット用）は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-7-1 ベッドとエアマットレスの情報の送受信と、ベッドからエアマットレスへの電源供給が可能であること。
- 2-8 IVポールは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-8-1 ICUベッドに取り付け可能なIVポールを有すること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。

- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	産婦人科
調達機器名	分娩監視装置

1. 機器の構成（一式の構成）

1-1	分娩監視装置	1式
1-2	レコーダーユニット	1台
1-3	分娩監視装置用架台	1台
1-4	ゲル取付キット	1台
1-5	レコーダー取付ユニット	1式
1-6	双胎セット	1個
1-7	バーコードリーダ	1台
1-8	バーコードリーダ取付キット	1台

2. 機器の仕様

- 2-1 分娩監視装置は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外測法（超音波ドプラ法）による、胎児心拍数・胎動計測機能を有すること。
 - 2-1-2 双胎セットによる、双胎児心拍数・胎動計測機能を有すること。
 - 2-1-3 単胎児計測時において、2つのセンサーで胎児心拍数を計測するダブルドプラシングルハート機能を有すること。
 - 2-1-4 胎児心拍数の計測範囲は、50～240bpmであること。
 - 2-1-5 外測法（ストレイنجージ）による、陣痛計測機能を有し、併せて陣痛周期を自動算出する機能を有すること。
 - 2-1-6 陣痛の計測範囲は、0～100UNITであること。
 - 2-1-7 内診所見として、子宮口開大・展退度・下降度・体温・出血量を入力できる機能を有すること。
 - 2-1-8 計測中に発生したイベント所見を入力できる機能を有すること。
 - 2-1-9 イベント入力は、カテゴリに対応したイベントと、イベントに対応したコメントから選択できること。
 - 2-1-10 児娩出入力後、アプガースコアを入力できる機能を有すること。また、設定によりアプガータイマが作動する機能を有すること。
 - 2-1-11 10.1型TFT液晶タッチパネル、解像度1,280×800（WXGA）の表示部を有すること。
 - 2-1-12 表示部は、ステータスバー・計測値エリア・波形エリア・操作ボタンエリアの4領域に分かれていること。
 - 2-1-13 波形エリアへのCTG波形(10分/15分/40分/実寸)と計測値エリアへの数値、あるいは波形エリアと計測値エリアを一体化させたエリアへの数値を表示する機能を有すること。

- 2-1-14 胎動は、3チャンネルスパイク波形とドット、2チャンネル自覚胎動マーカを表示する機能を有すること。
- 2-1-15 入力したイベント及び内診所見を、CTG波形上に表示する機能を有すること。
- 2-1-16 内診所見リスト・イベントリスト・アプガースコア・アラーム履歴・母体バイタルリストを、一覧表示するサイドウィンドウ表示機能を有すること。
- 2-1-17 計測モード切り替え機能（NST/分娩監視/母体監視）により、計測モードに応じた表示機能を有すること。
- 2-1-18 アラートは、生体アラート機能と機器アラート機能を有すること。
- 2-1-19 胎児心拍数（上限・下限・遅延時間）アラート検出時、生体アラートとしてアラーム音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を有すること。
- 2-1-20 双胎児計測時において、同一胎児の心拍数を計測している可能性がある場合（誤計測）、機器アラートとしてアラート音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を有すること。
- 2-1-21 紙切れ・バッテリー低下などを検出した際には、機器アラートとしてアラート音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を有すること。
- 2-1-22 検出したアラートは、履歴として計測データとともに保存する機能を有すること。
- 2-1-23 ドプラ原音のモニタ機能を1チャンネル有すること。
- 2-1-24 有線LAN×1（100BASE-TX準拠）を有すること。
- 2-1-25 無線LAN×1（Wi-Fiモジュール 2.4GHz帯/5GHz）を内蔵していること。
- 2-1-26 Bluetooth（標準規格 Ver. 5.1）を内蔵していること。
- 2-1-27 USB 2.0 x 4を装備しており、USBポートには、弊社指定別売品のレコーダユニット・バーコードリーダー、USBメモリを接続できること。
- 2-1-28 トーイツ社emonaセントラル接続において、Wi-Fi環境下では有線LANから無線LANへ自動で切り替わる機能を備えており、ベッド移動中でも継続してデータ送信することが可能であること。
- 2-1-29 トーイツ社emonaセントラル接続において、ネットワーク接続断が発生しても、再接続時にデータ送信する後追い送信機能を有すること。
- 2-1-30 トーイツ社emonaセントラル接続において、ネットワーク未接続状態で計測した未送信データ（最大72時間分）を、ネットワーク接続後に送信する機能を有すること。
- 2-1-31 本体内蔵メモリに、72時間の計測データを記憶でき、記憶したデータを波形再生表示できること。
- 2-1-32 計測データをUSBメモリ（別売）にバックアップ保存することができ、保存したデータを波形再生表示できること。
- 2-1-33 満充電状態で、バッテリー使用開始後120分動作可能であること。
- 2-1-34 設定機能には、計測設定と装置基本設定があり、装置基本設定には使用者が変更できる機器設定と管理者が変更できる管理者設定があり、管理者設定にはパスワードによる権限を設定できること。
- 2-1-35 専用架台に、分娩監視装置を搭載できること。
- 2-1-36 外形寸法は、W275mm×D142mm×H242mm、重量約3kgとコンパクト・軽量で、手軽に持ち運べる設計であること。
- 2-1-37 レコーダユニット・MP-130（別売）との接続により、本器から送られるリアルタイムデータ、内蔵メモリ保存データ、USBメモリ保存データを記録紙に印字する機能を有すること。
- 2-1-38 記録紙に、胎児心拍数・胎動スパイク・胎動ドット3チャンネル、リモートマーカ2チャンネル、及び陣痛、イベント、内診所見等を印字する機能を有すること。

- 2-1-39 計測中印字の紙送り速度は、30mm/分であること。
- 2-1-40 内診所見リスト・イベント入力リスト・アップガースコア・アラート履歴を記録紙に印字できる機能を有すること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
 - 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
 - 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
 - 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
 - 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
 - 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
 - 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
 - 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
 - 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
 - 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
 - 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	中央検査室
調達機器名	微生物培養自動分析装置

1. 機器の構成（一式の構成）

1-1	微生物培養検査システム本体操作モジュール	1台
1-2	微生物培養検査システム本体培養モジュール	1台
1-3	モノクロレーザープリンター	1台
1-4	設置用器具	1個
1-5	本体電源ケーブル	1本
1-6	本体専用台車	1台
1-7	本体セル校正用消耗品	1個
1-8	電源タップ	1本
1-9	変圧器	1台
1-10	プリンターケーブル	1本
1-11	エラーコード表	1枚
1-12	取扱説明書(CD-ROM)	1点

2. 機器の仕様

- 2-1 微生物培養自動分析装置本体は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 検体中の微生物の検出を連続的にモニタリングできること。
 - 2-1-2 同一装置内で抗酸菌培養をおこなえること。
 - 2-1-3 培養ボトルを振とう培養し、10分間隔での連続モニタリングを行い、リアルタイムに培養陽性を判定することができること。
 - 2-1-4 培養ボトル陽性検出において、菌の増殖により産生された二酸化炭素を、培養ボトル底部が灰緑色から黄色への色調変化により検出する技術を有すること。

- 2-1-5 リスク対策として、血液培養ボトル底部のセンサーの色調変化が目視でも確認できること。
- 2-1-6 血液培養ボトルの陽性判定には、微生物の増殖曲線に合わせた3つの検出手順を搭載されており、採血後に時間が経過した遅延ボトルについても陽性判定ができること。
- 2-1-7 各測定中のボトル及び測定終了後取出し済みのボトルに対し、ボトル内の菌の発育状況をグラフ化して見るができること。併せて、このデータを印字できること。
- 2-1-8 装置以外の別途制御用のPCを必要とせず、カラータッチパネルによる操作により簡便であること。
- 2-1-9 培養陽性時やエラー発生時にタッチパネル画面全体の色の変化により、対応の必要性を瞬時に分かるような設計になっていること。併せてビープ音の有無を任意で設定でき、エラーを知らせることが可能であること。
- 2-1-10 ボトルの装填・取り出しなどに伴う温度の変化を最小限にする為に、インキュベーター部分はボトル60本ずつのモジュールに分割されていること。
- 2-1-11 コントロールモジュールには停電に備えてUPSが内蔵されていること。
- 2-1-12 培養ボトルの培養・検出をおこなう装置1式のスペースの外形寸法は、W1,000mm×D650mm×H950mm 以内であること。
- 2-1-13 血液培養と抗酸菌培養は、ボトル架設用引き出しごとに選択・変更が可能であること。
- 2-2 測定試薬及び測定は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-2-1 血液培養ボトルとして、好気用・嫌気用・小児用培養ボトルが準備されていること。
 - 2-2-2 血液培養ボトルとして、抗菌薬を吸着できる添加剤の入ったボトルも準備されていること。
 - 2-2-3 カルバペネム系薬剤を不活化する機序を備えたボトルを有すること。
 - 2-2-4 感染対策上、培養ボトルを万一落下した場合にも割れないプラスチック製であり、ボトル内の培養環境を適切に管理できるように、ガスのバリア性についても考慮されたデザインであること。
 - 2-2-5 血液培養検査の精度保証のため、好気・嫌気ボトルは、最大10mL、小児ボトルは最大4mLの検体が接種できること。
 - 2-2-6 適切な検体接種を推進するため、好気・嫌気ボトルには、10mLの接種量ターゲット目盛りがあること。
 - 2-2-7 好気・嫌気ボトルは、無菌体液の培養についても可能であること。
- 2-3 精度管理機能は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-3-1 各セルに自動セルQC機能を有すること。
 - 2-3-2 セルQCが外れた際には、ユーザーにより該当セルを4測定ポイント以上でキャリブレーションができ、また、そのレポート機能を有すること。
- 2-4 オンライン機能は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-4-1 上位システムとオンライン通信することが可能であり、検体情報の受信と結果の送信をおこなうことが可能であること。
 - 2-4-2 時間に関しては、培養開始時刻、（陽性・陰性）判定時刻に加え、検出時間（培養開始から陽性検出までの時間）をオンラインできること。
- 2-5 機器の増設・安全面は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-5-1 検体増加に対応し、インキュベータモジュールのみの追加が可能で、さらにインキュベータモジュールの縦積み、横置き設置可能であること。

- 2-5-2 インキュベータモジュール当たり、240本以上の収容能力を有すること。
- 2-5-3 縦積み設置、横置き時の専用ラックを有すること。
- 2-5-4 1 コントロールモジュールに対し、インキュベータモジュールを5台以上追加可能であること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	小児科
調達機器名	搬送用保育器

1. 機器の構成（一式の構成）

1－1	搬送用保育器	1式
1－2	高低スタンド	1台
1－3	リチウムイオンバッテリー	1個
1－4	多目的ポール	1個
1－5	搬入・搬出費	1式

2. 機器の仕様

- 2－1 搬送用保育器は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外形寸法は、W975mm×D475mm×H435mm以下であること。
 - 2-1-2 重量は、25kg以下であること。
 - 2-1-3 電源は、AC100Vであること。
 - 2-1-4 器内に酸素を投与し、酸素モニタで器内の酸素濃度を管理できること。
 - 2-1-5 児のモニタリングとして、パルスオキシメータ機能が内蔵されていること。
 - 2-1-6 児の頭部側に操作表示部を有し、処置中にもバイタルサインを確認できること。
 - 2-1-7 リチウムイオンバッテリーを搭載しており、軽量であること。

3. その他

- 3－1 機能以外の条件に関して以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
 - 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
 - 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
 - 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
 - 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
 - 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
 - 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
 - 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
 - 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
 - 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
 - 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	小児科
調達機器名	開放式保育器

1. 機器の構成（一式の構成）

1-1	インファントウォーマ	1式
1-2	蘇生装置Ⅲ	1台
1-3	トレイセット	1個
1-4	バスケット	1個
1-5	四連コンセントセット	1個
1-6	引出し	1個
1-7	回転ボンベ架	2個
1-8	減圧調整器0X-235酸素用ジャック式ピン方式	1個
1-9	減圧調整器0X-236空気用ジャック式ピン方式	1個
1-10	吸引器	1台

2. 機器の仕様

- 2-1 インファントウォーマは、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外形寸法は、W840mm×D1,100mm×H1,790mm～2,190mm以下であること。
 - 2-1-2 重量は、105kg以下であること。
 - 2-1-3 電源は、AC100Vであること。
 - 2-1-4 遠赤外線ヒーターによって児の体を温め、体温低下を軽減できること。
 - 2-1-5 出力設定は、マニュアルコントロール、サーボコントロールの制御方式が可能であること。
 - 2-1-6 児のモニタリングとして、パルスオキシメータ機能が内蔵されていること。
 - 2-1-7 希望する濃度の酸素を投与できること。
 - 2-1-8 タッチパネル式ディスプレイにより、画面の切替がおこなえること。
 - 2-1-9 3方向からアクセス可能な、X線カセットトレイを有すること。
 - 2-1-10 ベビーガードの開閉時は、ロータリーダンパーにより、開閉時の衝撃音を軽減できること。
 - 2-1-11 臥床台が大型で、前後±13°の無段階傾斜ができること。
 - 2-1-12 CPRタイマーが内蔵されており、蘇生時の評価を適切に判断できること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
- 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。
- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。

仕 様 書

仕様書番号：

部署・部屋名	外科
調達機器名	陰圧維持管理装置

1. 機器の構成（一式の構成）

1-1	陰圧維持管理装置	1台
1-2	電源アダプタ	1個
1-3	電源コード	1本
1-4	キャリーケース	1個
1-5	キャニスター（300mLゲル化剤入り）	1個
1-6	フォーム材（ドレープ・連結チューブ含む）	1個

2. 機器の仕様

- 2-1 陰圧維持管理装置は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 外形寸法は、W193mm×D68mm×H152mm以下であること。
 - 2-1-2 重量は、約1.08kg以下であること。
 - 2-1-3 電源は、AC100～240Vであること。
 - 2-1-4 陰圧設定範囲は、25～200mmHgであること。
 - 2-1-5 連続モード及び間欠モードを有すること。
 - 2-1-6 タッチスクリーンによる操作が可能であること。
 - 2-1-7 創部陰圧のリアルタイム監視機能を有すること。
 - 2-1-8 設定陰圧との差異を自動補正する機能を有すること。
 - 2-1-9 治療履歴保存機能を有すること。
 - 2-1-10 USBによるデータ出力が可能であること。
 - 2-1-11 アラーム機能を有すること。
 - 2-1-12 約14時間使用可能なバッテリーを内蔵すること。
 - 2-1-13 Seal Check機能を有すること。
 - 2-1-14 小型軽量で患者移動時にも治療継続が可能であること。

3. その他

- 3-1 機能以外の条件は、以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 入札時点で製品化されており、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の承諾を得た機器であること。
 - 3-1-2 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議をおこなうこと。

- 3-1-3 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整をおこなうこと。
- 3-1-4 システムや他装置との接続や連携が必要な場合、これらに係わる費用を含むこと。
- 3-1-5 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。
- 3-1-6 本装置の稼動にあたっては、当院の指示のもとに当院職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育をおこなうこと。
- 3-1-7 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること。
- 3-1-8 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。
- 3-1-9 納入から1年間は無償保証・点検を実施すること。
- 3-1-10 新規装置の運搬、搬入、据付工事及び試運転調整に係わる費用を含むこと。
- 3-1-11 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議すること。